



2014年10月29日
イオン北海道株式会社

北海道の文化に親しもう！ 子供向けアイヌ文化教室開催について

イオン北海道株式会社は、11月1日（土）に旭川地区、11月22日（土）に札幌地区にて、イオンチアーズクラブのメンバーを中心に、小・中学生を対象にした子供向けアイヌ文化教室を開催します。

2012年度より始まったアイヌ文化教室は、これまで従業員を対象に行い総勢406名が参加しました。3年目となる本年は北海道の協力の下、新たな試みとして未来を担う子供たちに、アイヌ文化への理解を深める学習の場を提供します。主な内容としてはアイヌ語の地名の由来や動物などの身近なものの名前を学ぶほか、歴史や文化を理解します。また、自分たちの生活と比較しながら、自然を敬い大切にすアイヌの人々の考え方に触れていきます。

北海道では民学官連携の下、アイヌ語のあいさつ「イランカラプテ」（こんにちは）を北海道のおもてなしのキーワードとして普及させ、道民をはじめ、多くの皆さまにアイヌ文化への興味・関心を抱いてもらうことを目的とした「イランカラプテ」キャンペーンを、2013年8月28日のキックオフセレモニーを皮切りに展開しています。当社では北海道に根づく企業としてこのキャンペーンに賛同し、2014年1月には札幌駅にアイヌモニュメントを設置する募金活動を行いました。

北海道などに古くから住んでいるアイヌの人たちは、独自の言語や口承文芸など、豊かな文化を育んできました。多様な文化が共生する社会に向けて、当社はこれからも地域に根ざし、北海道との連携をいかした様々な情報提供や活動を進めてまいります。

記

- 【開催地域】 2014年11月 1日（土）
① 10時～11時 ② 13時半～14時半
イオン旭川永山店 旭川市永山3条12丁目2-11
2014年11月22日（土）
① 10時～11時 ② 13時半～14時半
③ 15時～16時
イオン北海道本社 札幌市白石区本通21丁目南1番10号
- 【内容】 題名「アイヌ文化について」
・言葉や衣服などアイヌ文化の紹介
・アイヌ文化体験講座（アイヌ文様きり絵など）も開催

【共 催】 イオン北海道株式会社
北海道

イオン北海道株式会社 広報部 高嶋・佐藤 電話：011-865-9111

イオン北海道のアイヌ文化普及・啓発に関する活動について

北海道に根づく企業として、まずはイオンで働く従業員を対象にしたアイヌ文化教室を２０１２年からスタート。２０１３年も札幌平岡店、釧路昭和店、苫小牧店の従業員や関係会社の従業員様を対象に、北海道アイヌ政策推進室より講師の方に来ていただき、各店１日２回、１回あたり２時間のアイヌ民族の楽器の使い方や生活、国の先住民族政策などを理解する勉強会を開きました。

2012年、イオンモール札幌平岡店のイベントコートを使用し、お客さま向けのアイヌ文化普及・啓発イベントを行いました。北海道アイヌ政策推進室、白老のアイヌ民族博物館スタッフのご協力の下、アイヌ民謡・踊り・伝統楽器「ムックリ」の実演・伝統衣装を着ての記念写真撮影会、会場では、パネル展やパンフレットを配布いたしました。

2014年1月1日から31日まで当社は、マックスバリュ北海道株式会社、生活協同組合コープさっぽろさまとともに、一般社団法人 札幌大学ウレシパクラブが取り組むアイヌアートモニュメント札幌駅構内設置への支援募金を実施いたしました。この取り組みは「イランカラプテ」キャンペーン推進協議会構成員で札幌大学副学長の本田優子氏のご提案を受けたもので、3社はキャンペーンの一環としての取り組みに賛同する民間企業サポーターとして実施いたしました。

子供の健全な育成を目的に活動している「イオンチアーズクラブ」は、イオンの店舗周辺で活動を行い、環境に興味を持ち、考える力を育てるとともに、集団行動を通じて社会的なルールやマナーを学んでいくクラブです。各店舗の従業員がサポーターとなり、周辺地域に住む小学生・中学生が環境について学び、様々なエコ活動を行っています。